



学校だより5月

HP : <http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/yamashitamidoridai/>

メールアドレス : ky-e-yamashitamidori@city.yokohama.jp

一歩踏み出した4月

校長 三村 里弥子

4月の始業式で、子ども達に「一歩、踏み出してみよう」という話をしました。新しい学年、新しい教室、新しい友達。緊張や不安はあっても、それは「がんばろう」としている証拠。大きなことでなくていい、少しの勇気の一歩でいいと伝えました。

その4月、学校のあちらこちらで、子ども達の「一歩踏み出す姿」がたくさん見られました。

委員会活動では、踏み出す勇気をもって立候補した子がいました。「かわりたい」という思いから一歩を踏み出した子もいました。

校外学習では、電車の中で「席を譲ったほうがいいかな、どうしよう」と迷いながらも、声をかけた6年生がいました。「声をかけてくれてありがとう」と言われたその子の心に、温かな気持ちが残ったことと思います。

学習の場面でも、一歩が見られました。「できないからやらない」のではなく、練習して「やってみよう」とチャレンジする3年生。気持ちを切り替えて学習に取り組む4年生。朝の会に自分から参加することができた子。朝の活動に自分から取り組み始めた子。

友達との関わりの中でも、たくさんの一歩がありました。自分から友達を誘った子。見ているだけだった遊びに、「やってみる」と参加した子もいました。

どの一歩も大きなものではないかもしれませんが、その一歩一歩が、その子自身を、そして周りの友達を動かしています。

山下みどり台小学校のスローガンは「高め合う仲間たち」です。一歩踏み出す人がいて、それを温かく受け止め、応援する人がいる。うまくいかないときには、話し合い、助け合い、学び合う。そんな関わりの中で、子ども達は確実に成長していきます。

5月も、子ども達一人一人の小さな一歩を大切にしながら、学校全体で成長を見守っていきたいと思います。ご家庭・地域の皆様とともに、子ども達の挑戦を支えていけるよう、引き続きご理解とご協力をお願いいたします。